

織工試 令和5年度分中期ビジョンの延長の概要

1. 織工試の中期ビジョン(R2-4)の3. 1各年度の目標・指標（KPI）に以下のように令和5年度分を追加する。

指標	R 2 年度	R 3 年度	R 4 年度	R5年度
共同研究	15 件	16 件	17 件	18 件
特許等出願	2 件	3 件	4 件	4 件
技術相談	3,800 件	3,850 件	3,900 件	3,950 件
受託研究等収入	12,000 千円	12,500 千円	13,000 千円	13,500 千円
商品化支援	4 件	5 件	6 件	7 件
研修・講演会	10 件	10 件	10 件	10 件

※受託研究等収入は依頼試験・依頼加工、受託研究および公募型共同研究の企業負担分の合計

※研修・講演会は技術研修、受託研修および講演会の合計

2. 令和5年度 重点取り組み

令和5年度の KPI 達成に向けて以下の太字部の事項を追加し強化していく。

研究開発支援	<ul style="list-style-type: none"> ・センターの持つ多様な技術背景の活用による次世代産業分野への繊維技術の応用促進 ・シルクおよび伝統技術の新たな用途展開による研究開発支援 ・抗菌・抗ウイルス試験の同時実施による抗菌・抗ウイルス性製品の開発期間短縮 ・健康・医療、環境・エネルギーなど次世代スマートテキスタイル分野の研究強化 ・繊維産業と他産業とのコラボレーションによる研究の多面化 ・DX 活用(繊維業界の高齢化、人手不足などを DX で解決するための研究)
技術支援	<ul style="list-style-type: none"> ・技術相談、依頼試験・依頼加工、受託研究を実施
商品化支援	<ul style="list-style-type: none"> ・研究開発から試作・性能評価まで継続的に商品化を支援 ・DX 活用(オンライン会議システム等を利用した打合せ)
人材育成支援	<ul style="list-style-type: none"> ・関係機関と協力し、産地若手人材の育成 ・外部機関との連携により、EC 事業や海外展開等の販促強化支援 ・DX 活用(オンライン講演会の開催)、繊維企業向け DX 活用講演会実施
情報発信力の強化	<ul style="list-style-type: none"> ・SNS (インスタグラム・ツイッターなど) の利用拡大や外部機関との情報ネットワーク構築による情報共有・発進力の強化